



# 多様だより



東京都小学校体育研究会 多様な動きをつくる運動（遊び）部会記録

R7 7月11日（金）  
東久留米市立第三小  
記録：大倉 No.8

## ★参加者★ 常任理事 ○B 部長 副部長 授業者

常	森校長先生	葛飾区立柴原小	副	山本先生	足立区立千寿双葉小	関口先生	昭島市立田中小	大倉	多摩市立聖ヶ丘小
部	中本先生	東久留米市立第三小	授	五十嵐先生	葛飾区立よつぎ小	奥寺先生	武蔵野市立井之頭小		
副	森田先生	板橋区立常盤台小		加藤先生	江戸川区立一之江小	荒井先生	墨田区立二葉小		
副	村上先生	世田谷区立経堂小		鈴木先生	昭島市立光華小	高島先生	足立区立中川東小		

## 本日の流れ

- ①部長あいさつ ②実証授業 本時について ③関口先生の資料より ④夏季合同研究会に向けて

## 話し合い内容

### ②実証授業 本時について

前回の部内授業より

「選ぶ」ができる実態であることが分かった！



単元後半に遊びや用具を選択できる授業を行うのがよいのでは？！

設定は 「よつぎプレイパーク」

（サブタイトル的なものは子供と一緒に検討予定）

### ③関口先生資料より

これまでに参加した部会を通して、学んだことをまとめていただきました！

子供が運動遊びに夢中になる流れとして・・・

やってみる

やってみたい

もっとやってみたい！

できそう！

できた！面白い！

夢中

→教師は子供が夢中になる為に授業をデザインしていく必要がある！

### ④夏季合同研究会について

◎今年度の研究の重点について各グループに分かれて話し合いをしました

#### ①中学年における「多様な動きをつくる運動」の学習過程の在り方

中学年2年間の違い、体づくり運動6年間の系統性なども考えた学習過程の設定を行う。

どこの小単元のサイクルを記載するかは要検討する必要がある。

#### ②子供の学習過程に応じた「学びの共有」の働きかけ方

学びの共有が必要なタイミングや子供の姿を明らかにする。

その姿に応じて、「全体」「小集団」「個」で共有を行う。

その結果、どのような姿に変わるかを検証していく。

#### ③子供が運動（遊び）に夢中になる「楽しさ」の設計図

①視覚的に分かりやすく②自分に合った手立てを選べるようなもので③1単位時間の流れに沿ったものを

→最終的にボタンを押したら動画が見れるようなコンテンツを作りたい！（PowerPoint？ Canva？）

## 次回の部会と宿題

7月17日（木） 17：00～ @オンライン



読んでくださりありがとうございます！！部会にもぜひいらしてください。一緒に勉強しましょう！！